



# 「Catch Ball キヤッチボール」

～地域に開かれた農場を目指して～

住 所 : 〒014-0054 大仙市大曲金谷町 26-9  
 電話番号 : 0187-63-2257・Fax 0187-62-3434(大嶋農場:Fax 兼用 0187-68-2381)  
 U R L : <http://www.daino-h.akita-pref.ed.jp>  
 \* 農場便りに関するお問い合わせ農場経営部までご連絡下さい。

### ◆農場長より

夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。

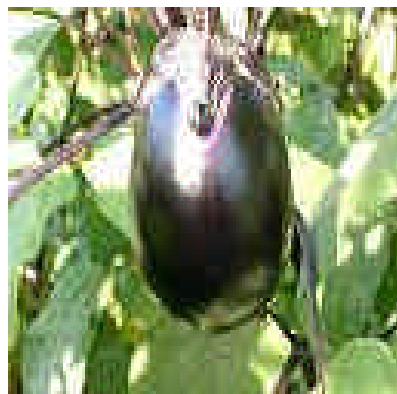
農業高校では、私たち人間が生きるために必要な食料や生活について学んでいます。つまり、命の大切さや、農業の重要性を学ぶ場所です。

夏休み中の大農生の実習する姿はその「命」を育てるために一生懸命でした。普通高校や商業高校、工業高校では見られない光景です。特に、酷暑の中、生徒、職員が一丸となって頑張った乾草上げはみんな真っ黒になりながら頑張っていました。生徒の頑張りで本校黒毛和種「だいのうてる」「だいのうさくら」「だいのうりん」そして、今年生まれたばかりの仔牛3頭もの立派に育ってくれるでしょう。

また、24日の「大曲の花火」は76万人の歓声の中、大成功に終わりました。皆さんご存じですか? 「大曲の花火」の打ち上げ場所は大農の牧草地なのです。つまり、大農生の乾草上げの頑張りで「大曲の花火」の成功や全国の花火ファンに感動を与えることができたのです。夏休みの実習本当にご苦労さまでした。最後に30度を超す真夏日が続きます。農場実習等で熱中症にならないように気をつけましょう。

### ◆露地野菜部門より

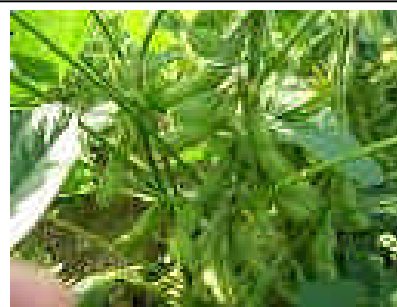
現在、夏野菜は収穫、調製・出荷がピークを迎えています。ナスは三種類(丸ナス、長ナス、水ナス)共に作柄がよく、収穫・出荷作業が必要に追いつかないほどです。エダマメもグリーン75や湯上がり娘が収穫の最盛期を迎えています。秘伝は・もう少しお待ち下さい。今週から甘くイトウモロコシの収穫が始まっています。懸命された常駐?カラスによる食害の心配は雄穂部をカットし、防鳥網を張ることとで回避できそうです。ネギも十月の収穫に向けて順調に育っています。軟白部を作るために土寄せが頻繁に必要となり、苦労します。



マルナス



スイートコーン



エダマメ



ナガネギ

### ◆大家畜部門より

四月に産まれた「なぎさ」♀と五月に産まれた「蒼空」♂はそろそろ離乳です。これからは母牛と離れ、一頭ずつ別の房で暮らします。また、雄牛の蒼空は去勢を行います。去勢とは、性器を取ることで、去勢を行うことで気性が穏やかになり、肉質が向上するのです。

### ◆花卉部門より

今年の夏は暑いですね。温室の中のシクラメンも、秋に販売予定の葉ボタンも、花壇やプランターの花々も一生懸命我慢をしているようでかわいそうになります。実習のみんなも暑い中がんばってくれてありがとうございます。もうすぐ百二十周年の記念式典です。その日に花壇やプランター、ハンギングバスケットがきれいに咲いています。花を祈っています。

### ◆中家畜部門より

六月に母豚三頭から分娩した子豚たちも、怪我なく順調に育っています。

### く豆知識く

①豚は汗腺機能がなく、自分で汗をかくことができません。夏場はバテ気味でしたが、最近ようやく涼しくなってきました。②豚は視覚が発達していません。豚にとって人間は緑色?ぼやけて見えているようです。ですから、豚が我々を判断するときには、臭覚(臭い)で判断します。

◆果樹部門より



果樹園では北限のモモとして名前が知られるようになった「川中島白桃」の除袋を終え、着色管理へと移行しました。九月十日頃には美味しいモモとなるでしょう。リングゴでは「さんさ」が色づき始めました。この暑さの中、生育している果樹は糖度がさらに増していることでしょう。

◆食品加工部門より

大農みその切り返し作業が終了しました。みそには、タンパク質・アミノ酸・油脂などが含まれ、そのエネルギー量は、百グラムあたり約二〇〇キロカロリーである。また、カルシウムなどが多く、種々のビタミン類や大豆由来のサポニンやイソフラボン・レシチンなどの抗酸化物質なども含まれている。最近、みその新しい機能性が注目され始め、コルステロールの抑制効果やがんの予防効果などについて、研究が進められている。残暑が厳しい時は氷とシソ・キュウリを入れた「冷たい味噌汁」も健康に良いようです。美味しい大農味噌は十月からの販売となります。

◆小家畜部門より

強制換羽を終了し、産卵率が回復してきました。二学期に入って、再び鶏卵の販売実習を行いますので、その際はよろしくお願います。また、農業科学館においても鶏卵の販売を行っていますので、そちらもご利用ください。

く豆知識く

- ①ニワトリには汗腺がないので、汗をかきません。
- ②鶏卵は、十度以下で保存すれば五七日間生食が可能です。

◆施設野菜部門より

この写真の（雌）花の下にふくらんでいる小さな果実は何でしょう？  
この小さな果実が肥大して「〇〇ん」になります。本校で栽培している品種は「秋田甘えんぼ」です。

◆生物工学部門より

暑い夏が続いています。ランは暑さに弱く、暑すぎると開花が遅れる性質を持っています。大曲の花火も終わり、そろそろ涼しくなってほしいなあなんて思いながら温室管理をつづけていますが、二百二十周年式典では大きなコチヨウランをに展示します。ぜひご覧くださいませ。

◆作物部門より

猛暑続きのため、出穂後の登熟向上を図るための水管理に追われています。根の機能を十分に高めるためにも、必要に応じて水のかけ流しを行い、地温を下げてやらなければなりません。真夏日はいつまでつづくことでしょうか…。生徒の皆さんも実習の際は暑さ対策を十分に行うよう心掛けましょう。



く編集後記く

先日の二十三日、二十四日に秋田市で開催された日本学校農業クラブ東北大会に出場した生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。県大会予選から約二ヶ月後に開催したわけですが、夏休みの挟みでの練習は本当に意義のある時間の使い方であると感じていきます。結果は、出場したほとんどが優秀賞のため、全国大会出場の夢は果たせませんでした。来年の生徒が必ずリベンジをいたします。出場した生徒の皆さん、お疲れ様でした。そして、おめでとう。

また、夏休み期間に行われた北陸インターハイでは、なぎなた競技個人第三位、自転車競技各種入賞と、ここでも大農を全国にPRしてくれました。本当にありがとうございます。そして、おめでとう。

最後に、なかなか秋が来る気配がない八月も終わりを迎えようとしています。三年生は本格的に自分の進路実現に動き始め、放課後の面接練習が活発になり慌ただしさがこちらまで伝わります。面接練習も数をこなすしかありません。時間をみつけて沢山の先生達と練習して下さい。指摘されたら、さされただけ良くなると思って面倒臭がらず取り組んで下さい。検討を祈ります。本当の最後です。すいません。

九月一日には大農創立百二十周年記念式典が本校新体育館で開催されます。県内で二番目に伝統のある大農の生徒であることに誇りをもち、全員で成功させましょう。